

お盆のお参りについて

檀徒各位におかれましては平素より錫杖寺護持のためご尽力くださり心より御礼申し上げます。

さて、昨年から新型コロナウイルスの影響により、未だに日常生活が制限されて困難な状況にあります。これは決して錫杖寺も例外ではなく、檀信徒各位におかれましては、やるかたない思いと拝察申し上げます。

このような状況ではございますが、錫杖寺といたしましては、古来より続く「お盆」におけるお参りという伝統は、先人より引き継ぐ大切なお参りで、守らなければならないと考えております。

一年に一度、大切な仏さまをご自宅へとお迎えし、仏壇の前でお参りすることとは、家々のご先祖さまのご供養はもとより、いただいた命や生きていることに感謝し、自己を見つめなおす大切な時間でもあります。

錫杖寺といたしましては、読経の時間が法事のように長い時間でないことや、仏壇に向かうことで感染リスクは低いものと考えております。十分な対策の上で、例年通りのお参りを予定しておりますので、ご承知下さいますようお願い申し上げます。

ただし、お茶などのご接待に関しましては、新型コロナウイルスの感染防止の観点より、大変失礼なお願ひではございますがご遠慮させていただきます。悪しからずご高察の上、ご寛容くださいますようお願い申し上げます。